

平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01010001

総合政策部

政策企画室

事務事業	010501 官学連携事業					
	施策体系	010331 (交流・連携)産官学交流の推進				
	事業区分1	企画・調整・調査事務	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民、大学、行政					
事務事業目的	大学等との連携により、多様化・複雑化する行政や地域の課題解決を目指す					
事務事業内容	大学との研究・人的交流を進めるとともに、専門的知識を活用した事業を推進する					
計画法令	橋本市と和歌山大学との連携協力に関する包括協定書					
成果指標	1. 連携が実現した事業数					
活動指標	1. 連携セミナー開催回数 2. 連携目指しマッチングした件数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[件]	0.00	0.00	0.00	0.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[回]	1.00	3.00	0.00	0.00
	活動指標2	[件]	2.00	0.00	0.00	0.00
活動指標3	[]					
成果効果	<p>当室における官学連携事業の実績はないが、大学のサテライトキャンパス誘致に向け、26大学に対し「サテライトキャンパス等に関するアンケート調査」を実施、12大学から回答を得た。</p> <p>秘書広報課では和歌山大学と動画を共同制作し、はしもとブランド推進室では地方創生事業として「高野山麓はしもとインターカレッジ・コンペティション」を開催し、県内外の大学から参加を得た。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>官学連携のマッチングを図ったものの、平成29年度では当室におけるマッチング実績はなかった。地域活性化のためには各大学との積極的な官学連携が必要であると考え、県外の大学も視野に入れ、市の事業とのマッチング機会を設ける。</p> <p>サテライトキャンパスの誘致に向けて、アンケート調査の調査対象を広げる、研究施設としての利用ができないか検討するなどして今後取り組んでいきたい。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	0	0	0	0	
	直接費	事業費	(6)	0	0	0	0	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	0	0	0	0	
	人件費	人件費	(9)	883	2,208	531	96	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.07	0.19	0.05	0.02	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.03	0.06	0.02	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.10	0.25	0.07	0.02	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	883	2,208	531	96		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	13	34	8	2		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	和歌山大学等連携業務
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		